

筑前地理小誌
全

特31
365

大日本教育協會館印			
室		第	
六		三	
一	〇	一	二
冊	號	架	函

026238-000-9

特31-365

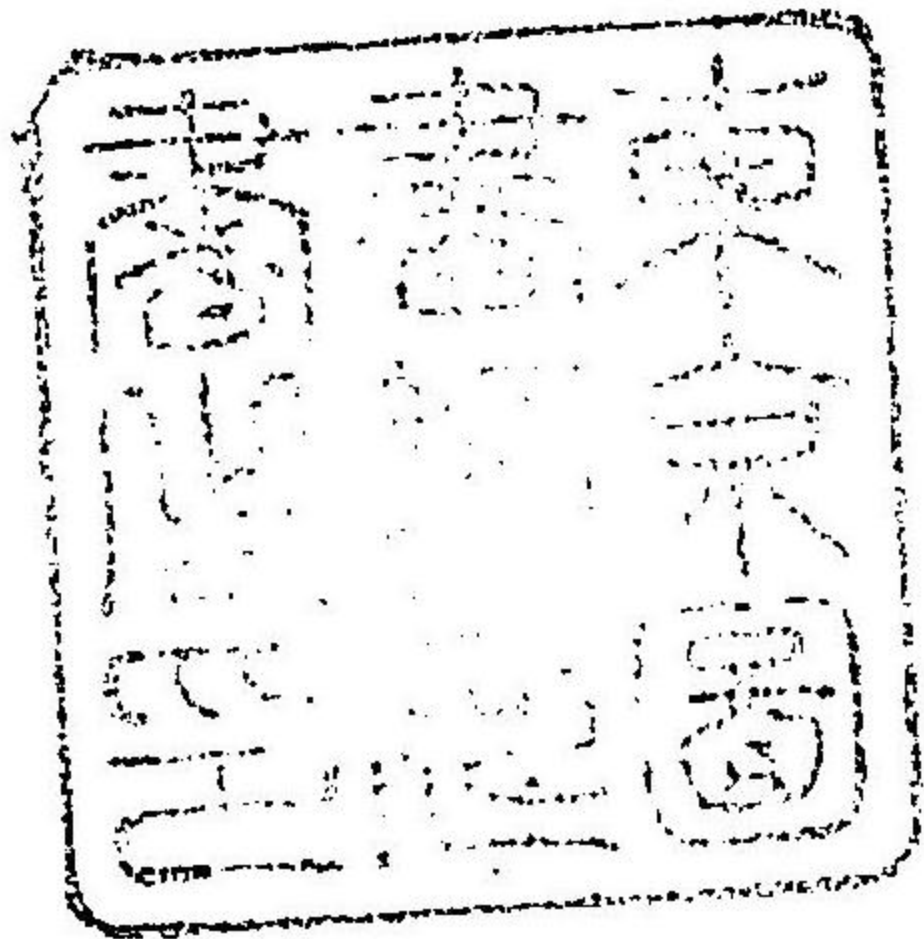
筑前地理小誌

海妻 甘藏/編

M15

ADC-3966





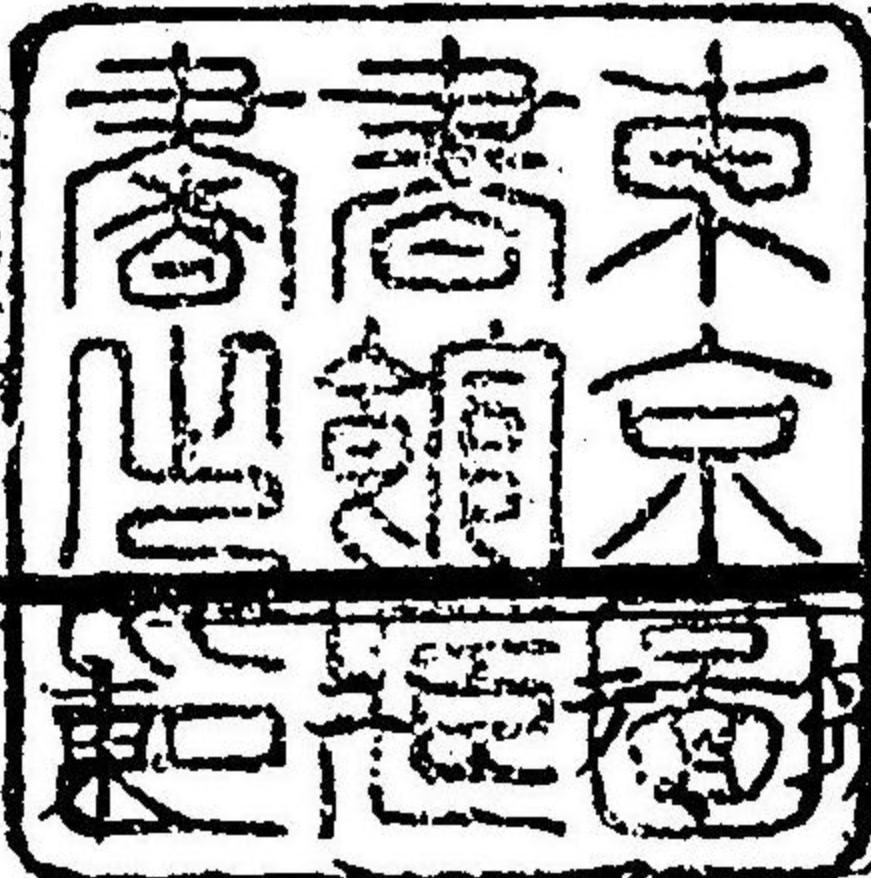
版權所有

長野 誠校閱
吉田 利行 校正
海妻 甘藏 編輯

筑前地理小誌全

福岡書肆 古賀鴻文堂梓

特31
365



筑前地理小誌

總論

筑前ハ舊ト筑紫國ト云ヒ、筑後ト一國タリ、後分レ
一ツトナリ、始テ筑前ノ名アリ、西海道ノ一國
シテ、今福岡縣ニ隸ス、
ハ、豊前ニ隣リ、東南隅ハ、豊後ニ接シ、南ハ、筑後

筑前 長野 誠

同 吉田利行 校閱

同 海妻甘藏 編輯

西南ハ肥前ニ界シ、西及ヒ北ハ、玄界洋響灘ニ臨
メリ、

全國ヲ大別シテ、十五郡トナシ、之ヲ小別シテ、八
百二十六村、百五十七町トス、幅員東西凡二十里、
南北十六里餘、周回百三十里餘、

全國ノ地勢、三角形ヲナシ、東南ハ山林田野相交
リ、曠濶ノ地ニ乏シト雖、木材薪炭ニ富ミ、西北
ハ、稍平坦ニシテ、海ニ連リ、魚塩ノ利、運輸ノ便ア
リ、土質概テ肥沃ニシテ、米麥能ク熟シ、諸種ノ物
産、亦乏シカラス、

那珂郡

東ハ、御笠郡ニ連リ、東南隅ハ、肥前ノ基肆郡、南ハ、
同國養父三根、神寄三郡ニ接シ、西ハ、早良郡ニ隣
リ、北ハ、内海ニ臨ミ、東北隅ハ、糟屋席田ニ郡ニ界
ス、

郡内ヲ分テ、六十八村、百三十四町トス、内早良郡ニ跨ルニ

町幅員東西凡二里、南北八里餘、周回十八里餘、

郡ノ西南ハ、山嶽連亘シ、東北ハ、平坦ニシテ、河水
其中央ニ流レ、運輸ノ便、灌漑ノ利アリ、土質薄瘠
ナレ、氏、雜穀善ク熟シ、早損ノ患ナシ、

九千部山ハ、郡ノ東南隅ニアリテ、其山脚御笠郡ニ跨リ、其頂ヲ以テ、肥前ノ界ヲ限ル、一岳虎嶽龜尾山等、共ニ其西ニ峙テリ、
 那珂川ノ水源ハ、一ハ五箇山ヨリ出、一ハ早良郡脊振山ヨリ發シ、二流相會シテ一トナリ、北流シ

福岡縣歷前圖



テ、梶原川ヲ併セ、住吉村ノ西ニ至テ、再ヒ兩派トナリ、博多ノ中嶋ヲ抱キテ、内海ニ入ル、
 福岡ハ、郡ノ西北、瀕海ノ地ニ在リテ、那珂早良ノ二郡ニ分属ス、黒田氏ノ舊治タリ、福岡縣廳ハ、天神町ニアリ、筑前筑後及ヒ豊前六郡ヲ管轄ス、博多ハ、那珂川ヲ隔テ相接シ、古代著名ノ要津タリ、舟車輻湊、人烟稠密、共ニ通國ノ都會トス、
 千代松原ハ、博多ノ東北、堅糟村ニアリテ、糟屋郡ノ海中道ト、南北ニ相對ス、公園地、招魂祠等、其中ニアリ、

物産ハ、榿實、菜種、茶、楮、蜂蜜、香魚、麩條魚、博多織、博多絞、索麩等アリ、

席田郡

東北ハ、糟屋郡ニ隣リ、南ハ、御笠郡ニ接シ、西南ハ、那珂郡ニ界ス、國中ノ最小郡ナリ、郡内ヲ分テ、九村トス、幅員東西九一里、南北一里餘、周田五里餘、

東北境ハ、丘陵相起伏シ、西北ハ、稍平行ニシテ、運輸ノ便アリ、土質薄瘠ニシテ、米麥實リ難シト雖、早損ノ患ナシ、

物産ハ、榿實、菜種、石炭等アリ、

糟屋郡

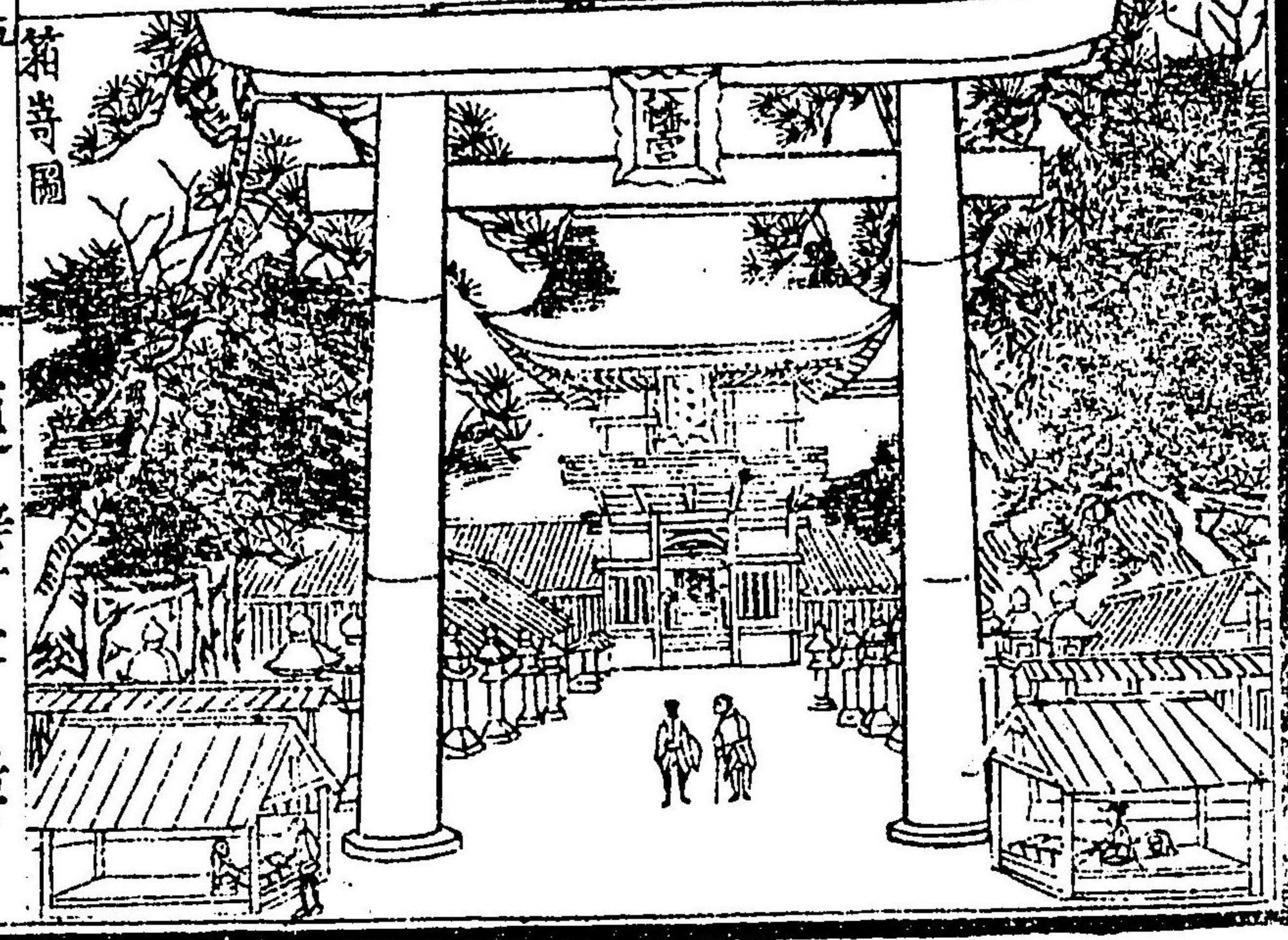
東ハ、鞍手穂波二郡ニ隣リ、南ハ、御笠席田二郡ニ連リ、西ハ、那珂郡ニ接シ、西北ハ、海ニ臨ミ、北ハ、宗像郡ニ界ス、遠賀鞍手ト同ク、國中ノ大郡タリ、全郡ヲ分テ、八十三村一町トス、幅員東西三里餘、南北五里餘、周田二十二里餘、

郡ノ東南ハ、山脈相連リ、西北ハ、平坦ニシテ、河渠多シ、運輸ノ便、灌溉ノ利アリ、土質肥饒ニシテ、米穀善ク熟シ、魚塩薪材亦乏シカラス、

御笠郡竈門山ノ脈絡南ヨリ來テ、砥石、鉾立、八久保等ノ諸山トナリ、郡ノ東ニ屏列シテ、穗波鞍手ノ二郡ヲ畫斷ス、若杉山ハ、郡ノ東南ニ在リ、杉材ニ名アリ、

糟屋川ハ、上流ヲ篠栗川ト稱シ、下流ヲ多々羅川ト云フ、其水源ハ、穗波郡ノ内住村ヨリ出、西流シテ、猪野久原ノ二川ヲ併セ、名嶋村ニ至テ、内海ニ入ル、箱寄川ハ、宇美村ノ山中ヨリ出、西流シテ、席田郡ノ北端ヲ過キ、復本郡ニ返リ、原田川ヲ併セ、糟屋川ニ會シテ、内海ニ入ル、

名嶋ハ、神功皇后征韓ノ役、治兵振旅ノ遺跡タリ、奇石アリ、世ニ其帆柱ノ石ニ化シタルモノト云フ、
香椎瀉ハ、名嶋ノ東ニ連レリ、眺望絶佳ナリ、香椎村ハ、仲哀天皇神功皇后行在ノ地タリ、香椎神社アリ、國幣中社トス、



箱寄圖

宇美村ハ、應神天皇降誕ノ地ナリ、箱崎村ハ、其胞衣ヲ箱ニシテ、此地ニ埋メシヨリ、箱崎ノ名アリト云フ、共ニ祠ヲ建テ之ヲ祀レリ、奈多松原志賀松原ハ、共ニ郡ノ西端ニ連レリ、一帯ノ沙地、海中ニ斗出シテ、内外海ヲ劃斷シ、白沙青松相映シテ、風光明媚愛ス可シ、所謂海ノ中道是ナリ、志賀嶋ハ、其西ニ在リテ、早良郡ノ殘島ト相對シ、内海ヲ擁シテ、一大灣ヲナセリ、物産ハ、磁器、石炭、樫實、菜種、實綿、生蠟、葉烟草、松露、乾鯧、蕃薯等アリ

宗像郡

東北ハ、遠賀郡ニ界シ、東南ハ、鞍手郡ニ隣リ、西南ハ、糟屋郡ニ接シ、西及ヒ北ハ、海ニ臨メリ、全郡ヲ分テ、五十九村一町トス、幅員東西四里餘、南北四里餘、周回十八里餘、郡ノ東北ハ、山脈相連リ、西南ハ、平坦ニシテ、運輸ノ便、魚塩ノ利アリ、土質高燥ニシテ、米麥善ク實レ、早損ノ患ヲ免カレス、孔大寺湯川ノ二山ハ、郡ノ東北ニ並峙シ、萬嶽ハ、其東南ニ聳エテ、共ニ遠賀郡ニ界ヘリ、

宇美村ハ、應神天皇降誕ノ地ナリ、箱崎村ハ、其胞衣ヲ箱ニシテ、此地ニ埋メシヨリ、箱崎ノ名アリト云フ、共ニ祠ヲ建テ之ヲ祀レリ、奈多松原志賀松原ハ、共ニ郡ノ西端ニ連レリ、一帯ノ沙地、海中ニ斗出シテ、内外海ヲ劃斷シ、白沙青松相映シテ、風光明媚愛ス可シ、所謂海ノ中道是ナリ、志賀嶋ハ、其西ニ在リテ、早良郡ノ殘島ト相對シ、内海ヲ擁シテ、一大灣ヲナセリ、物産ハ、磁器、石炭、樫實、菜種、實綿、生蠟、葉烟草、松露、乾鰻、蕃薯等アリ

宗像郡

東北ハ、遠賀郡ニ界シ、東南ハ、鞍手郡ニ隣リ、西南ハ、糟屋郡ニ接シ、西及ヒ北ハ海ニ臨メリ、全郡ヲ分テ、五十九村ニ町トス、幅員東西四里餘、南北四里餘、周回十八里餘、郡ノ東北ハ、山脈相連リ、西南ハ、平坦ニシテ、運輸ノ便、魚塩ノ利アリ、土質高燥ニシテ、米麥善ク實レ、旱損ノ患ヲ免カレス、孔大寺湯川ノ二山ハ、郡ノ東北ニ並峙シ、蔦嶽ハ、其東南ニ聳エテ、共ニ遠賀郡ニ界ヘリ、

宗像川ノ水源ハ吉留村ヨリ出、西北流シテ、釣川、田島川、泣口川等トナリ、神湊ニ至テ海ニ入ル、鐘岬ハ、佐屋形山ノ岬角ナリ、其西北ニ地島アリ、其近海ヲ響灘ト稱ス、風浪頗ル險惡ナリ、大島ハ、神湊ノ西北三里ニ在リ、奥津島ハ、又其西北二十四里ニ在リ、一ニ沖嶋ト云フ、全島一大盤石ニシテ、中ニ三峰アリ、白石峭立シテ、宛モ雪山ヲ望ムカ如シ、花木藥草多ク、極メテ勝地トス、宗像神社ハ、郡ノ西北、田嶋村、及ヒ大島、奥津島ノ三所ニ在リ、國幣中社ナリ、

物産ハ、大豆、榎實、菜種、楮皮、生蠟、雞卵、食塩、乾鮑、鰯、海藻、蓮根、大島蠟石等アリ、

遠賀郡

東ハ、豊前ノ企救郡ニ界シ、南ハ、鞍手郡ニ隣リ、西ハ、宗像郡ニ接シ、北ハ、海ニ臨ミ、斜ニ長門ノ豊浦郡ニ對ス、國中ノ最大郡タリ、全郡ヲ分テ、八十二村トス、幅員東西九九里、南北九六里、周回九二十四里、全郡ノ地勢平坦ニシテ、大川其中央ヲ流レ、又溝渠多シ、運輸ノ便、灌溉ノ利アレ、土質概シ薄瘠

ニシテ、水旱ノ患ヲ免レス、
 郡ノ東ニ杉山アリ、其山脈帆柱山ニ連リ、南ニ廻
 リテ尺嶽アリ、鞍手郡及ヒ豊前ニ界ス、足白山、木
 綿間山ハ、郡ノ西端ニ並列セリ、コレヲ宗像郡孔
 大寺山、湯川山ノ背面トス、
 遠賀川ハ、上座川ニ並ケル大河ニシテ、其水源ニ
 アリ、一ハ嘉麻郡桑野村ヨリ發シテ、嘉麻川トナ
 リ、穗波郡ヲ經、鞍手郡ニ來テ、直方川、木屋瀬川ト
 ナリ、一ハ豊前ノ田川郡ヨリ出、鞍手郡ニ來テ、二
 水相會シ、本郡ノ中央ヲ北流シテ、蘆屋川トナリ、

蘆屋山、鹿兩村ノ間ニ至テ、海ニ入ル、又堀川アリ、
 大石壁ヲ疏鑿シテ、遠賀川ノ水ヲ分導シ、海ニ通
 シテ、漕運ヲ利ス、俗ニ吉田切貫ト云フ、其工頗ル
 壯觀トス、
 蘆屋村ハ、郡ノ北ニ在リ、廣邑ナリ、遠賀川ヲ隔テ、
 山鹿村ト、南北ニ相對シテ、港灣ヲナス、山鹿村ヨ
 リ若松港ニ至ル、東北ノ地ヲ、島郷ト云フ、此地ハ、
 本郡ト質ヲ異ニシ、肥沃ニシテ、又清泉多シ、南邊
 ニ裏海アリテ、島嶼ノ形ヲナセリ、若松港ハ、其東
 ニ在リ、海ヲ隔テ、名護屋崎ノ岬角アリ、長門、豊前

兩國ニ向ヘリ、島郷ノ北ニ雌雄兩島アリ、之ヲ總テ白嶋ト云フ、人家ナシ、

物産ハ、檀實、實綿、楮皮、生蠟、食塩、鰯、乾鰯、松露、海藻、雞卵、石炭等アリ、

鞍手郡

東ハ、豊前ノ企救、田川ニ郡ニ隣リ、東南ハ、嘉麻郡、南ハ、穂波郡、西ハ、糟屋郡ニ界シ、西北ハ、宗像郡、北ハ、遠賀郡ニ接ス、

全郡ヲ分テ六十九村ニ町トス、幅員東西五里餘、

南北四里餘、周田二十五里餘、

全郡ノ地勢、東西ハ、山嶽連亘シ、南北ハ、平行ニシテ、河渠中央ヲ流通ス、運輸ノ便、灌漑ノ利アリ、土質肥饒ニシテ、五穀善ク登ル、

福智山ハ、郡ノ東ニ在リ、鷹取山、尺嶽等、其北ニ連リ、豊前ニ界ス、犬鳴山ハ、郡ノ西ニ在リテ、峻嶺重疊、糟屋郡ノ界ヲ畫セリ、

若宮川ハ、犬鳴山ヨリ出、東北流シテ、畑川ト相會シ、植木村ニ至テ、木屋瀬川ニ入ル、木屋瀬川ノ上流ハ、即直方川ニシテ、其側ニ直方町アリ、黒田氏

支封ノ舊邑ナリ、
物産ハ、榿實、楮皮、生蠟、石炭、紙等アリ、

穗波郡

東ハ、嘉麻郡ニ界シ、南ハ、夜須郡、西南ハ、御笠郡ニ
隣リ、西ハ、糟屋郡、北ハ、鞍手郡ニ接ス、
全郡ヲ分テ、六十一村トス、幅員、東西二里餘、南北
五里餘、周回十七里餘、
郡ノ西南ハ、山脈相連リ、東北ハ、平低ニシテ、河渠
多ク、水運ノ便アリ、土質肥瘠相半シ、水旱ノ患ナ
キニアラサレ、平年ハ、米麥善ク登ル、

根智岳ハ、郡ノ南ニ在リテ、御笠郡ニ跨リ、冷水嶺
ヲ以テ、兩郡ノ界トス、其北ニ高塚山アリ、一、ニ米
山ト云フ、三郡山ハ、其西ニ聳エ、大谷山、龍王岳ハ、
俱ニ其北ニ在リ、

穗波川ハ、上流ヲ内野川ト云ヒ、下流ヲ飯塚川ト
稱ス、其水源ハ、夜須郡三箇山村ヨリ發シ、北流シ、
テ大分川内住川、泉河内川ニ會ス、泉河内川ハ、嘉
麻郡泉河内村ヨリ出、北流シテ、太郎丸村ニ至リ、
飯塚川ニ入ル、

内住村ノ山中ニ、大野、大口嶺、乳吞坂等アリ、大分

村ニ鶯塚アリ共ニ神后ノ遺跡ト云フ長尾村ハ、
長丘ノ驛趾ナリ此所ヨリ米山ヲ踰テ御笠郡太
宰府村ニ至ルヲ古ノ官道トス、

物産ハ、檀實、實綿、楮皮、生蠟、石炭、葛粉、大分柿等アリ、

嘉麻郡

東ハ豊前ノ田川郡ニ隣リ東南隅ハ上座郡ニ接
シ南ハ夜須郡西ハ穂波郡ニ連リ北ハ鞍手郡ニ
界ス、

全郡ヲ分テ五十七村一町トス幅員東西凡三里、

南北七里餘周回二十里餘、

東南境ハ山嶽相連リ西北ハ漸ク平低ナリ河渠
多ク舟運ノ便アリ土質肥瘠相半シ水旱ノ患ナ
キニアラサレモ平年ハ米麥善ク熟ス、

馬見山ハ郡ノ南ニ聳エ夜須郡ニ界ヒス國中第
一ノ高山ナリ、

嘉麻川ハ水源ヲ桑野村ニ發シ西北流シテ千手
山田ノ二川ヲ併セ飯塚川ニ會シテ鞍手郡ニ入
ル即遠賀川ノ一源ナリ、

物産ハ、檀實、石炭、生蠟、楮皮、里芋、小谷柿等ナリ、

上座郡

東ハ豊後ノ日田郡ニ連リ、南ハ筑後ノ生葉郡、西
 南ハ同國竹野郡ニ接シ、西ハ下座、夜須ニ郡ニ隣
 リ、北ハ嘉麻郡及ヒ豊前ノ田川郡ニ界ス、
 全郡ヲ分テ、三十三村トス、幅員東西三里餘、南北
 三里餘、周田十九里餘、
 全郡ノ地勢、山岳丘陵處々ニ起伏シ、東北ハ高燥
 ニシテ、西南ハ高低齊シカラズ、運輸ノ便ナシ、其
 千年川ニ瀕スル所ハ、舟楫ノ便アリ、山林ノ利物
 産ノ富、他郡ニ勝リ、土質肥沃ニシテ、能ク良穀ヲ

産ス、

五狩倉山、十石山ハ、郡ノ東ニ在リテ、豊前豊後ニ
 跨リ、其山脈皆豊前ノ英彦山ヨリ來ル、大日嶽系
 峰等、最險峻トス、郡ノ中央ニ大山アリ、其西ニ鳥
 屋山アリ、佐田、黒川、小石原、鼓、寶珠山等ノ數村ハ、
 皆此ノ諸山ノ間ニアリ、
 上座川即千年川ハ、其水源ニアリ、一ハ肥後國阿
 蘇郡ヨリ出、一ハ豊後國直入郡ヨリ發シ、同國日
 田郡下井手村ニテ相會シ、本郡ノ南穗坂村ニ來
 リ、西筑ノ界ヲ西流シテ、下座郡ニ入り、筑後國三

瀕郡大野島ヲ抱キテ海ニ入ル、流注凡三十餘里、西海道第一ノ大河ナリ、

齊明天智二天皇ノ行宮、橘廣庭宮址ハ、須川村ニ在リ、朝倉木丸殿是ナリ、齊明天皇ノ假陵、朝倉関址、隱家森等ハ、共ニ惠蘇宿ニ在リ、

物産ハ、大豆、榎實、菜種、藍葉、楮皮、葉烟草、生蠟、紙、甘蔗、蘭里芋等アリ、

下座郡

東ハ上座郡ニ隣リ、南ハ筑後ノ竹野郡、西南ハ同國御井、御原二郡ニ接シ、西北ハ夜須郡ニ界ス、

欠

MISSING

善ク熟シ、旱損ノ患ナシ、

古處山ハ郡ノ東北ニ在リ、黃楊白石多シ、南郡ノ高山夕リ、其西北ノ連峰ヲハ町嶺ト云フ、砥上山ハ郡ノ西ニ在リテ、御笠郡ニ界ヘリ、

夜須川ハ水源ヲ上座郡小石原村ニ發シ、秋月村ニ來リ、南流シテ、筑後ノ御原郡本郷町ニ入ル、同國淀川ノ本源夕リ、

秋月村ハ古處山ノ西南麓ニ在リ、黒田氏支封ノ舊邑夕リ、甘木村ハ郡ノ東南ニ在リ、共ニ廣邑ナリ、

荷持田村ハ今野鳥村ト云フ、秋月村ニ連接セリ、安野ハ其西四三嶋村ニ在リ、松峽ハ栗田村ニ在リ、共ニ神后ノ遺跡ト云フ、物産ハ、菜種、藍葉、楮皮、生蠟、製茶、紙、椎茸、壽泉苔、菟、蕨、元結、甘木絞等アリ、

御笠郡

東ハ夜須郡ニ隣リ、東南ハ筑後ノ御原郡ニ接シ、南ハ肥前ノ基肆郡西ハ那珂郡西北ハ席田郡ニ連リ、北ハ糟屋郡東北ハ穗波郡ニ界ス、全郡ヲ分テ五十七村トス、幅員東西三里餘、南北

二里餘、周回十九里餘、

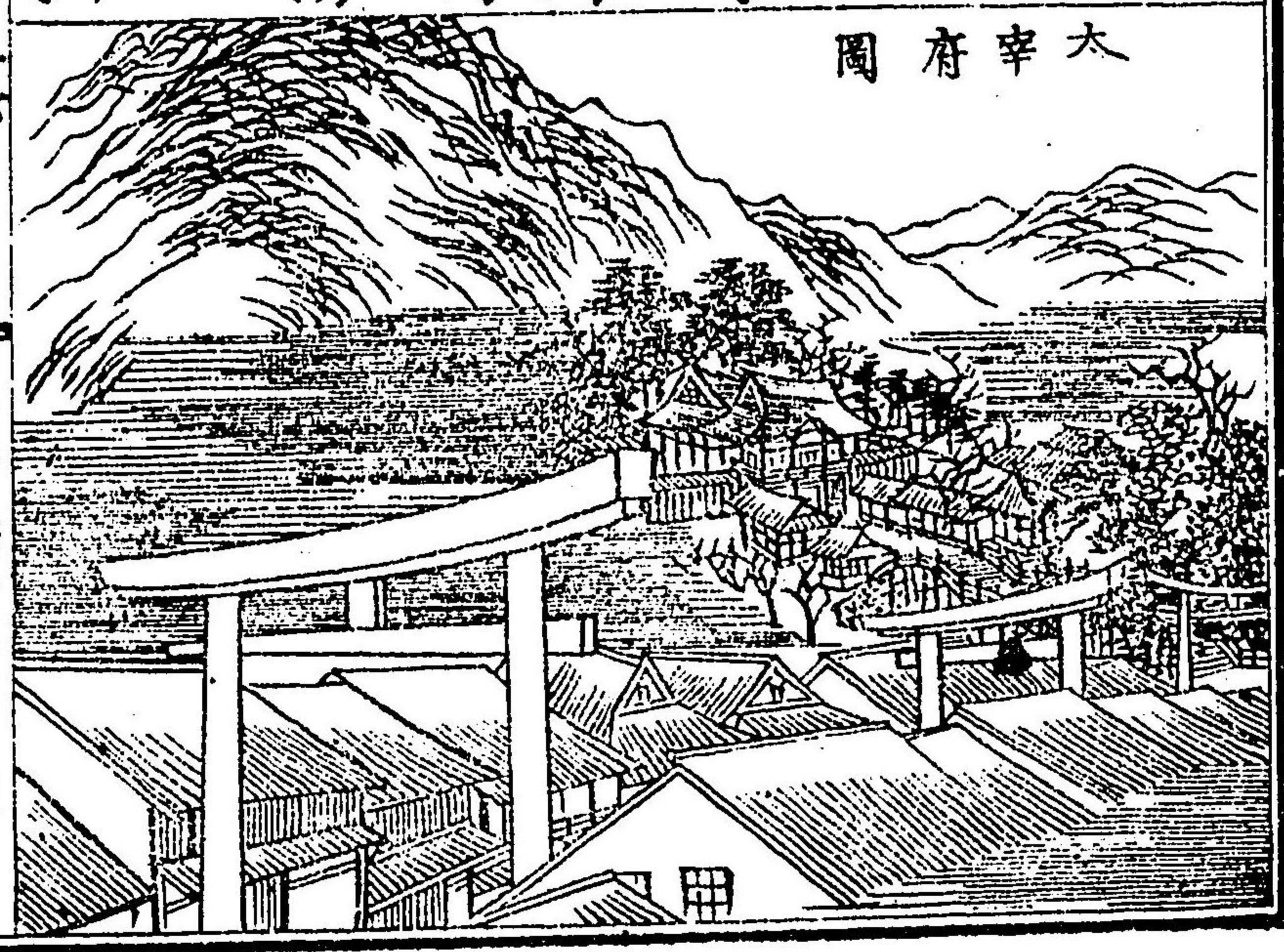
郡ノ東北及ヒ西南ハ山アリ、東南及ヒ西北ハ平曠ニシテ、河渠多シ、土質亦肥、飢ニシテ、米麥善ク熟ス、然レモ薪材少ク、魚塩乏シ、

竈門山ハ郡ノ北境ニ峙チ、形勢雄偉、諸山ニ異ナリ、山中ニ五水十二窟アリ、櫻、楓、躑躅、其他異草多シ、四王寺山ハ其西ニ在リテ、山脚甚廣ク、糟屋郡ニ綿亘シ、城山ハ郡ノ南ニアリテ、肥前ニ界ス、蘆城川ハ源ヲ袖須原村ニ發シ、南流シテ、筑後ニ赴キ、御笠川ハ北谷村ヨリ出、西北流シテ、席田那

珂ノ二郡ヲ過キ博多ニ至テ内海ニ注ク
 太宰府ハ、往古九國二島ノ政治ヲ管シ、外寇防禦
 ノ重鎮タリ、故ニ都督府外朝高都等ノ稱アリ、都
 府樓ハ、其正廳ニシテ、觀世音寺村ニ、其遺墟アリ、
 當時ノ礎石見存セリ、其結構想フ可シ、觀世音寺、
 戒檀院等モ、皆著名ノ巨刹ナリシト云フ、今小堂
 宇アリ、
 水城村ハ、天智天皇ノ時、堤ヲ築キ、水ヲ瀦シテ、太
 宰府ノ要害トセシ所ニシテ、即チ村名ノ起ル始
 トス、山田村御笠森ハ、郡名ノ原ク所タリ、郡内處

々ニ名區古蹟多シ、山ニ
 竈門大城蘆城ノ諸山ア
 リ、川ニ思川漆川白川ア
 リ、岩路川愛深川ハ、共ニ
 思川ノ上流ナリ、古閑ハ、
 水城蒔萱アリ、廢寺ハ、國
 分内山原山ノ三寺アリ、
 武藏村ノ温泉ハ、往古湯
 原ノ遺構トス、
 太宰府村ハ、菅公ノ葬地

太宰府圖



ナリ、古安樂寺ト云ハリ、榎寺針磨紫天拜山等、皆
公ノ遺事ヲ傳ユ、太宰府神社アリ、國幣小社ナリ、
物産ハ、檀實、菜種、楮皮、紙、生蠟、生姜、山葵、蜂蜜等アリ、

早良郡

東ハ、那珂郡ニ隣リ、南ハ、肥前ノ神崎郡ニ界シ、西
ハ、怡土志摩ニ郡ニ接シ、北ハ、海ニ臨メリ、
郡内ヲ分テ、五十一村、十九町トス、幅員東西二里
餘、南北四里餘、周回十六里餘、
郡ノ東南及ヒ西ハ、山脈連亘シ、中央及ヒ北ハ、平

行ニシテ海ニ連リ、早良川、其他數條ノ小流アリ、
土質肥饒ニシテ、諸穀善ク熟シ、魚塩薪材共ニ乏
シカラス、

背振山ハ、郡ノ南ニ在リ、西郡ノ高山ナリ、其頂ヲ
以テ、肥筑ノ界ヲ限ル、山腹ニ板屋村アリ、僧榮西、
始メテ宋種ノ茶ヲ、此地ニ植ユ、遺種今ニ存セリ、
宇治梅尾ノ茶ハ、其分種ナリト云フ、

早良川ハ、下流ヲ室見川ト云フ、其源ハ、推原村ヨ
リ出、北流シテ、小笠木曲洲等ノ諸川ヲ併セ、姪濱
村ノ東ニ至テ、内海ニ入ル、

生松原ハ、郡ノ西ニ在リ、神后ノ遺跡トス、殘島ハ、其北ニ在リ、紅葉松原、荒津崎、草香江、千賀浦等ハ、共ニ福岡ニ联接セリ、
 姪濱村、鳥飼村ハ、共ニ九州探題ノ舊治タリ、兩村ノ間ニ、元弘ノ戦址アリ、菊池武時ノ墓ハ、鳥飼村ノ西、七隈原ニ在リ、
 物産ハ、榎實、菜種、楮皮、葉烟草、陶器、食塩、伊寄鯛等アリ、

志摩郡

東ハ、早良郡ニ接シ、南ハ、怡土郡ニ隣リ、東北及ヒ

西北ハ、共ニ海ニ臨ミ、遙ニ肥前ノ松浦ニ對セリ、全郡ヲ分テ、四十九村トス、幅員東西九三里、南北九二里、周回九二十二里、
 郡ノ東南ハ、地形平坦ニシテ、中央及ヒ西北ハ、處々ニ丘陵アリ、土質卑瘠ニシテ、又早損ノ患アリ、瀕海ノ地ハ、魚塩ノ利アレ、氏、薪材ニ乏シ、
 可也、山ハ、郡ノ西南部ニ在リ、山容穩秀ニシテ、其頂七葉アリ、俗ニ筑紫富士ト稱ス、
 岐志新町、久我、船越ノ四浦ハ、郡ノ西南裔ニアリ、船ヲ泊ス可シ、大門、寄ハ、芥屋浦ノ岬角ナリ、巨巖

アリ、高サ九二十餘丈、海中ニ突出シテ、全巖宛モ數千萬ノ方石柱ヲ攢立セルカ、如ク井然トシテ界畫アリ、北面ニ洞アリ、舟ヲ容ル可シ、洞中深遠ニシテ、古來其極ヲ知ル者ナシト云フ、奇觀ナリ、玄界嶋ハ、郡ノ北ニ在リ、玄界洋ノ名、此ニ起レリ、

玄界大屋



其西北十餘里ニ、小呂嶋アリ、元寇殲滅ノ地ナリ、物産ハ、榎實、菜種、生蠟、食塩、鰯、乾鰯、乾鮑、海膽、野北、蛤、貝塚、桃、今宿、西瓜等アリ、

怡土郡

東ハ、早良郡ニ界シ、南ハ、肥前ノ小城、松浦ニ郡ニ隣リ、西ハ、海ニ臨ミ、北ハ、志摩郡ニ接ス、全郡ヲ分テ、五十六村トス、幅員東西七里、南北二里餘、周回十四里、郡ノ東南ハ、山嶺連亘シ、西北ハ、平行ニシテ、海ニ連リ、魚塩薪材共ニ乏シカラス、數條ノ溝渠、處々ニ

流通シ、土質概肥沃ニシテ、米穀善ク熟ス、

飯場山ハ、郡ノ東南隅ニ在リテ、早良郡ニ界セリ、

瑞梅寺山、雷山、獅子舞嶽、浮嶽等、其西ニ連綿並列

シ、其頂ヲ以テ肥筑ノ界ヲ畫ル、雷山ハ、早良郡ノ

脊振山ト、伯仲ノ高山ニシテ、其絶頂ヲ層々岐野

ト云ヒ、東南ノ峰ヲ面嶽ト云フ、

瑞梅寺川ハ、其源ヲ瑞梅寺山ニ發シ、北流シテ志

摩郡ニ入り、今出村ニ至テ、内海ニ入ル、雷山川ハ、

雷山ヨリ出、北流シテ志摩郡ニ入り、西ニ折レテ

邊田村ニ至リ、内海ニ入ル、神在川ノ水源ハ、小藏

山ヨリ出、北流シテ神在村ヲ經、千早新田村ニテ、

内海ニ入ル、

物産ハ、苦竹、榎實、菜種、實綿、藍葉、生蠟、蜜柑、午茛、食

塩、麵條、魚等アリ、

筑前地理小誌終

筑前國沿革

本州ハ、筑紫島ノ一面タリ、上古筑紫國ト稱ス、後
 分レテ二國トナリ、始テ筑前筑後ノ名アリ、仲哀
 天皇ノ、熊襲ヲ討セラル、ヤ、神功皇后ト與ニ、樞
 日行宮ニ駐座アリ、樞日、今香天皇崩後、皇后親カ
 ラ軍ヲ率ヒテ、新羅ヲ征セラル、百濟高麗、風ヲ望
 テ服從ス、皇后凱旋、應神天皇ヲ蚊田ニ降誕アリ、
 因テ其地ヲ宇添ト稱ス、今宇太宰府ハ、推古天皇
 紀ニ、始テ其名アリ、然レ其廢置始終ヲ詳ニス可
 カラス、帥大小貳、大少監等ノ官ヲ置キ、九州ニ島

ノ政治ヲ管シ、外寇防禦ノ重鎮タリ、故ニ都督府、
 外朝、西都等ノ稱アリ、齊明天皇、皇子中大兄ト西
 巡アリ、行宮ヲ朝倉今上座郡ニ設ケ、師ヲ出シテ
 百濟ヲ救ヒ、唐ト交戦アリ、天皇遂ニ行宮ニ崩セ
 ラレ、皇子中大兄即位アリ、是ヲ天智天皇トス、天
 皇ノ時、大堤ヲ築キ、水ヲ瀦シテ、太宰府ノ要害ト
 ス、所謂水城是ナリ、壽永元年、平氏安徳天皇ヲ奉
 シテ、太宰府ニ來奔ス、州豪原田種直、平氏ニ隨ヒ
 功アリ、因テ筑前守ニ任ス、文治元年、源頼朝、平氏
 ヲ滅シ、土肥實平ニ命シテ、九州ノ事ヲ行ハシム、

二年、天野遠景、鎮西奉行タリ、建久九年、武藤資頼
 之ニ代リ、太宰少貳ニ任ス、子孫職ヲ襲キ、世、少貳
 ヲ以テ氏トス、文永十一年、蒙古、壹岐、對馬ヲ破リ、
 遂ニ本州ニ寇ス、少貳景資、九州諸將ト防戦シ、射
 テ其將ヲ殪ス、虜軍乃夜ニ來シテ遁ル、建治元年、
 北條氏、其族實政ノ以テ、始テ鎮西探題トシ、博多
 ノ石壁ヲ修シ、太宰府ノ水城ヲ増築ス、弘安四年、
 蒙古、復大舉來寇ス、實政、諸將ヲシテ能古、志賀ノ
 間ニ防戦セシム、會風雷大ニ起リ、虜艦盡ク海底
 ニ覆没ス、景資等、因テ奮擊虜兵ヲ殲ス、實政ノ後、

政顯英時相繼テ探題タリ、姪濱及ヒ鳥飼ニ治ス、
 元弘三年、菊池武時兵ヲ舉テ英時ヲ討ス、少貳貞
 經、大友貞宗、約ニ背テ武時ヲ反撃ス、武時奮戦之
 ニ死ス、已ニシテ而シ、テ貞經、貞宗等、北條氏ノ亡
 ヒシヲ聞キ、則懼レテ英時ヲ攻陷ス、貞經因テ守
 護職タリ、足利尊氏ノ反スルヤ、貞經首トシテ之
 ニ應ス、後菊池武敏ト、内山ニ戦テ敗死ス、尊氏乃
 貞經ノ子、賴尚ニ守護職ヲ授ケ、一色範氏一二範
光ト云
 フヲ以テ、探題トシ、與ニ九國ノ事ヲ行ハシム、正
 平九年、賴尚歸順シ、菊池武光ト、範氏ヲ討テ之ヲ

逐フ、既ニシテ賴尚復畔キ、屢武光ト交戦ス、利ア
 ラス、十六年、賴尚走テ宗像大宮司氏重ニ依ル、武
 光乃、太宰府ニ入り、征西將軍懷良
親王ヲ奉シテ、博多
 ニ鎮ス、建徳二年、足利義滿其將今川貞世ヲ以テ
 探題トナシ、武光ヲ撃ツ、武光府ヲ棄、肥後ニ歸ル、
 賴尚ノ子、冬資、因テ舊封ヲ復ス、尋テ冬資、貞世ニ
 殺サレ、弟賴澄代リ立ツ、永享五年、賴澄ノ孫滿資、
 大内持世ト戦テ、敗死シ、二子嘉賴、教賴、對馬ニ奔
 ル、文明元年、教賴ノ子政資、大内氏ヲ襲ヒ、太宰府
 ノ故地ヲ復ス、明應六年、大内義興、政資ヲ滅シ、全

州ヲ併ス、天文六年、大内義隆、後奈良天皇ニ御料
ヲ獻ス、功ヲ以テ太宰大貳ニ叙シ、鎮西ノ事ヲ領
ス、同二十年、義隆自殺シ、大内氏亡フ、此時ニ當リ、
海内將士復足利氏ノ令ヲ奉セズ、所在騷亂、概虚
日ナク、毛利元就、大友義鎮ト、屢本州ヲ爭ヒ、筑紫
原田、秋月、宗像、麻生等ノ諸族、各方隅ニ割據シ、迭
ニ相攻撃シテ、統屬スル所ナシ、獨立花城主、立花
道雪、岩屋城主、高橋紹運、大友氏ト奮ト、同族タル
ヲ以テ、敢テ他氏ニ隨ハス、天正十四年、島津義久、
九州ヲ荐食シ、岩屋城ヲ圍ミ、降ヲ勸ム、紹運義ヲ

執テ自殺ス、義久進テ立花城ヲ攻ム、立花統虎能
ク防ク、義久乃兵ヲ還ス、十五年、豊臣氏九州ヲ定
ム、立花氏ヲ筑後ニ移封シ、本州ヲ小早川隆景ニ
授ク、隆景及ヒ嗣子秀秋相繼テ名嶋ニ居ル、慶長
五年、徳川氏秀秋ヲ備前ニ移シ、本州ヲ黒田長政
ニ封シ、世福岡城ニ治ス、寛永元年、長政ノ子忠之、
其二弟、長興、高政ヲ秋月及ヒ東蓮寺ニ分封ス、
寺、後直方ト改、享保五年封除ス、王政革新、明治二年、黒田長知、
岡同長徳、秋籍土ヲ奉還ス、同四年、藩ヲ廢シテ福岡、
秋月二縣ヲ置キ、尋テ秋月縣ヲ福岡縣ニ合ス、

筑前地理小誌終

明治十四年十月十二日版權免許
同十五年五月刻成

定價金拾錢

編輯人

福岡縣士族

海妻 甘藏

福岡縣遠賀郡吉永村
千六百六十九番地

出版人

同

古賀男夫

同縣福岡區橋
口町廿三番地

